

令和2年度文化財保護・調査・普及事業の報告について

1. 保護・調査事業

① 取掛西貝塚保存事業（詳細は pp. 12～14 のとおり）

予定どおり、『取掛西貝塚(5)Ⅱ』と『取掛西貝塚総括報告書』を刊行し、文部科学大臣に国史跡の意見具申を行った。コロナ禍の影響で講演会を令和3年度に延期した。

② 開発等に伴う埋蔵文化財に関する業務

開発等事業者と調整協議し、必要な発掘調査の実施等、埋蔵文化財保護業務を実施した。（業務実績については、別添資料 pp.5～8 掲載。）

③ 開発等に伴う発掘調査（本調査）11件

No.	遺跡名	時代・主な検出遺構	備考
1	みやまえいせき 宮前遺跡 (6)	縄文時代中期竪穴住居跡他	直営
2	みやもとだいいせきぐん 宮本台遺跡群 (81)	縄文時代中期竪穴住居跡他	直営
3	じょうほしいせき 上ホシ遺跡 (14)	縄文時代中期竪穴住居跡・小竪穴・土坑他	委託
4	なかのきだいいせき 中野木台遺跡 (24)	縄文時代中期竪穴住居跡他	委託
5	なつみだいいせき 夏見台遺跡 (73)	弥生時代竪穴住居跡他	直営
6	なつみおおつかいせき 夏見大塚遺跡 (36)	奈良・平安時代竪穴住居跡・土坑他	直営
7	まついせき ユルギ松遺跡 (6)	縄文時代竪穴住居跡、中世台地整形区画他	直営
8	ひがしなかもだいいせきぐん 東中山台遺跡群 (77)	中世台地整形区画	直営
9	いんないだいいせきぐん 印内台遺跡群 (80)	奈良・平安時代竪穴住居跡・掘立柱建物跡、近世土坑墓他	直営
10	東中山台遺跡群 (44)	中世台地整形区画・道路跡他	直営 部分委託
11	夏見大塚遺跡 (37)	弥生時代竪穴住居跡、中世溝状遺構他	直営

※他に確認調査29件を実施。

④ 発掘調査報告書刊行 7冊

No.	報告書名	時代・主な検出遺構	備考
1	令和2年度船橋市内遺跡発掘調査報告書	確認調査5件分、海老ヶ作貝塚整理作業	国庫補助事業
2	上ホシ遺跡(12)	縄文時代中期竪穴住居跡・土坑他	直営
3	東中山台遺跡群(72)	中世台地整形区画	直営
4	夏見台遺跡(68)	弥生～平安時代竪穴住居跡、中近世溝状遺構他	委託
5	夏見大塚遺跡(34)	古墳～平安時代竪穴住居跡、中世溝状遺構他	委託
6	取掛西貝塚(5)Ⅱ	遺物編	直営
7	取掛西貝塚総括報告書	縄文時代早・前期竪穴住居跡・貝塚他	国庫補助事業

⑤ 指定・登録文化財の調査

文化財審議会委員や各分野の専門家、郷土資料館と連携・協力し、調査にあたった。

名称	調査内容
「玉川旅館」記録保存	解体が決定した国登録有形文化財の建造物の記録保存を行った。令和2年度は動画・VR画像を市ホームページ上で公開した。令和3年度は建造物の調査成果を報告書として刊行する。

⑥ 未指定文化財の調査

新型コロナウイルス感染症の拡大のため、多くの民俗行事が中止となったこともあり、未指定文化財の調査は3件のみとなった(水神祭・八剱神社祭礼・船橋大神宮西の市)。

⑦ しものまきふたわのま 下野牧二和野馬土手

昨年度、草刈と一部樹木の剪定を行った。

⑧ 指定文化財補助事業

「船橋市文化財保護事業補助金交付要綱」に基づき、25件の指定・登録文化財の所有者等に管理伝承費の補助を行った。また、下記の2件に修理等費用の補助を行った。

指定文化財名	修繕等内容
<small>にのみやじんじゃしゃでん</small> 「二宮神社社殿」	・屋根銅板修繕 (令和元年度の台風被害の修繕)
<small>はしごのきやうた</small> 「梯子乗りと木遣り歌」	・梯子等用具購入

⑨ 文化財防火デー

1月26日の文化財防火デーに合わせて、例年4～5か所で、消防署・文化財所有者・近隣住民と協力して消防訓練を実施していたが、令和2年度はすべてが中止となった。

2. 普及事業

市内にある文化財の活用・公開を促進するとともに、文化財の周知に努めた。文化財説明板設置、刊行物発行、遺跡見学会実施、講師派遣、ホームページ作成・更新を行った。今後も文化財の活用・公開を促進するとともに、文化財の周知に努めていく。

① 文化財・遺跡説明板の設置・改修 7か所設置

老朽化した2基の文化財説明板の更新を行った。英語の併記に加え、QRコードを読み込むことで、韓国語、中国語(簡体字)の解説をホームページで閲覧可能とした。

齋藤その女等奉納句額については、句額は俳句についてホームページ上に公開。

また、市内の公園等5か所に、国庫補助(地域の特色ある埋蔵文化財活用事業)を受け、遺跡説明板を設置した。

No.	文化財・遺跡名	設置場所	備考
1	二宮神社社殿(建て替え)	三山5-20-1 二宮神社	市指定文化財
2	齋藤その女等奉納句額 (建て替え)	三山5-20-1 二宮神社	市指定文化財
3	薬園台貝塚	薬円台5-801 櫛の木公園	国庫補助・新設
4	外原遺跡	田喜野井1-360 田喜野井南公園	〃
5	宮本台遺跡群61次調査地点	宮本6-1724-14 宮本6丁目丘の上公園	〃
6	八木ヶ谷城跡	八木が谷5-389-4 長福寺北側(道路脇)	〃
7	東町遺跡2次調査地点	東町860 総合教育センター	〃

② 刊行物

普及用遺跡マップ(第6版)1万部と児童向けの取掛西貝塚パンフレット1万5千部を、国庫補助(地域の特色ある埋蔵文化財活用事業)を受けて刊行し、市内の小学校(6年生全員)に重点的に配布したほか、市内博物館・図書館等公共施設で市民に配布した。また、取掛西貝塚パンフレット第2版2万部を刊行し、市民に配布している。

No.	刊行物名	主な内容	販売・配布先
1	遺跡マップ 第6版	1万部・無料	市内小学校6年生・博物館・公民館等に配布
2	一万年前の世界をのぞいてみよう 取掛西貝塚 (パンフレット)	1万5千部・無料	市内小学校6年生・博物館・公民館等に配布
3	取掛西貝塚ってどんな遺跡?? (リーフレット) 第2版	2万部・無料	博物館・公民館等に配布

③ 遺跡見学会・体験発掘

0回 参加者総数 0人

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い実施できなかったが、本調査の現場では、見学会の代わりにフェンスなどに現場・遺物写真に説明を加えたものを掲示するなど、近隣への周知を図った。

遺跡名	開催日	見学者数
なし		

④ 展示・講演会 埋蔵文化財

1件 参加総数 1,242人

名称	会期	参加者数
飛ノ台史跡公園博物館開館20周年記念巡回展「かわる様式!?-船橋の縄文時代早期-」 飛ノ台史跡公園博物館・郷土資料館	11月7日(土) ~12月6日(日)	1,242人

⑤ -1 講師派遣・講座 埋蔵文化財

0回 参加者総数 0人

出前講座や取掛西貝塚講演会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止となった。

講演名	開催日	参加者数
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止		

⑤-2 講師派遣・講座 歴史文化財

1カ所 参加者総数 40人

講演名 (担当)	開催日	参加者数
高根台公民館事業「市内の神楽」	12月1日(火)	40人

⑥ 研修生・職場体験受け入れ

名称	学校・団体名	受入日	参加者数
なし			

⑦ 吉澤野球博物館資料展示室 船橋市総合体育館(船橋アリーナ)内
展示・講演会一覧

名称	場所	開催日	参加者数
企画展・常設展示の入れ替え・講演会を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止。			

3. その他

船橋市所蔵作品展 「椿貞雄と清川コレクション」

市指定文化財「清川コレクション(特選)」を展示

令和2年12月2日(水)～23日(水)22日間 会場：船橋市民ギャラリー

来場者数：2,015人 図録作成

＜主な関連イベント＞

① 12/6(日) 講演会「椿貞雄の画業と生涯－米沢/船橋」

講師：花田美穂氏(米沢市上杉博物館 学芸担当主査) 参加者数36人

② 12/12(土) 美術フォーラム「ミュージアムを楽しむ一人と地域をつなぐメディア」

講師：杉浦幸子氏(武蔵野美術大学教授)、大浜美樹(宮本中学校美術教諭)、
山本雅美(船橋市教育委員会学芸員) 参加者数：35人

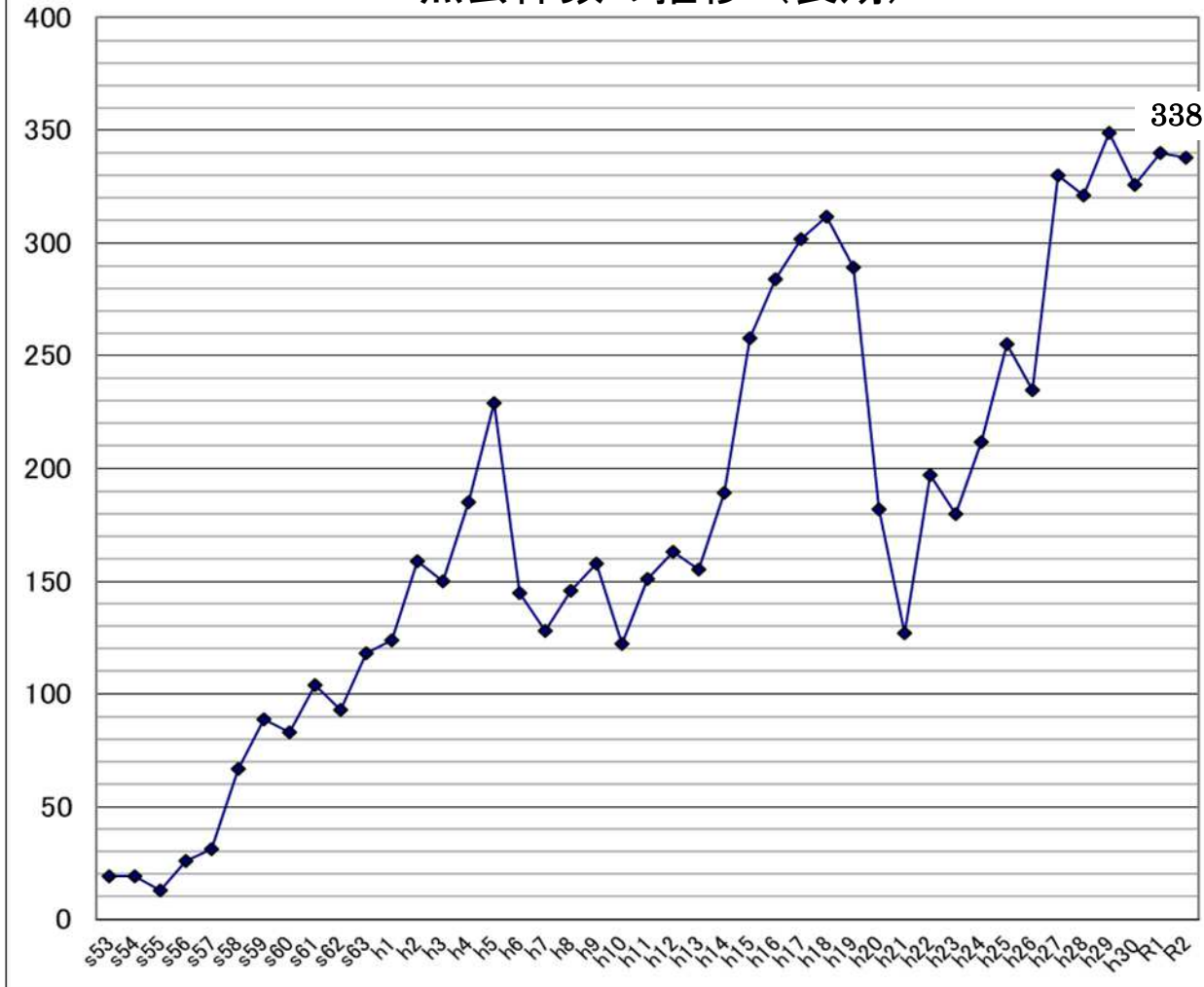
③ 12/4・11・18(金) スライドレクチャー 参加者数：4日25人、11日26人、18日27人

＜学校連携事業＞

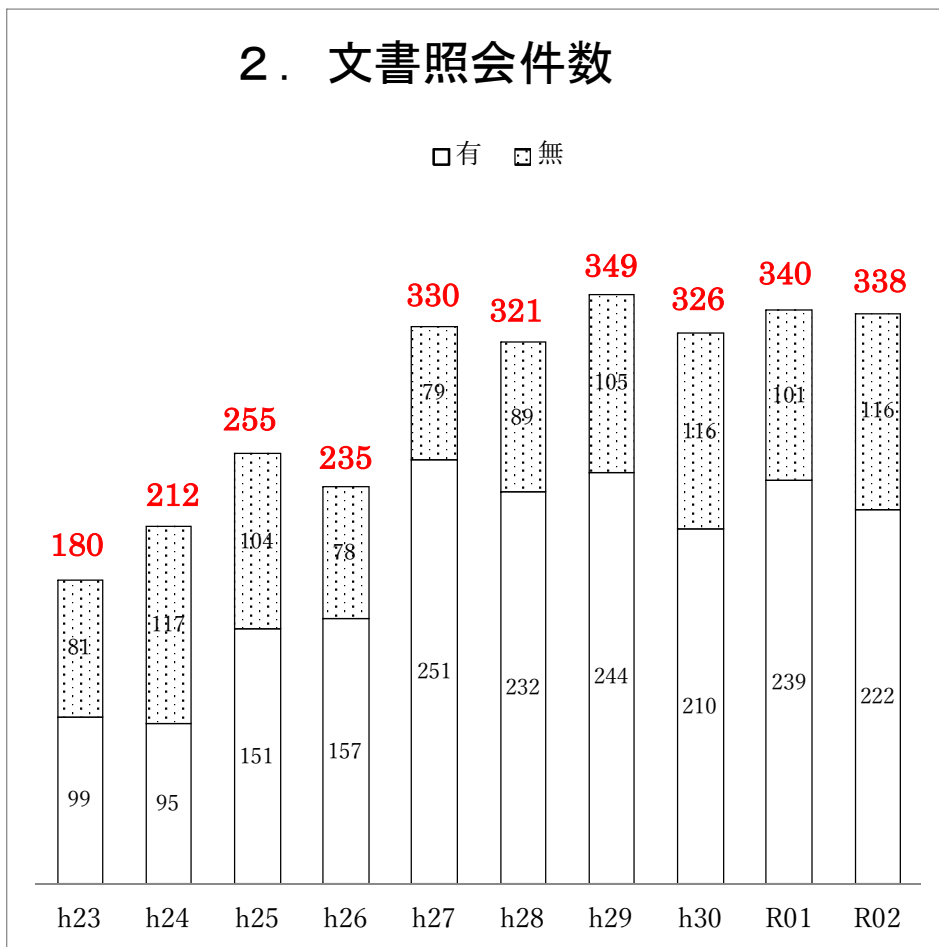
展覧会見学事前授業：12/11(金) 湊町小学校(5年生3クラス)、12/15(火) 船橋小学校
(6年生3クラス)、展覧会見学会：12/22(火) 船橋小学校(児童101人・引率6人)

埋蔵文化財に関する統計資料(令和2年度)

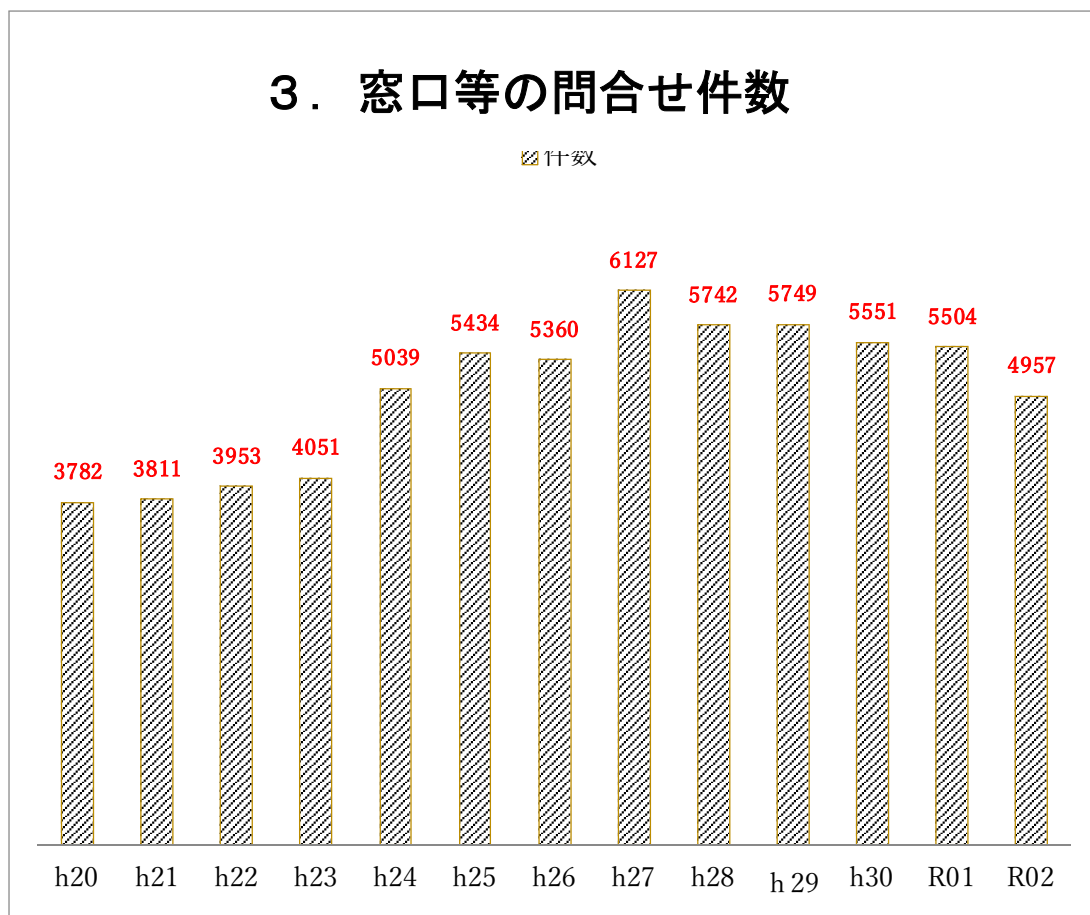
1. 照会件数の推移(長期)

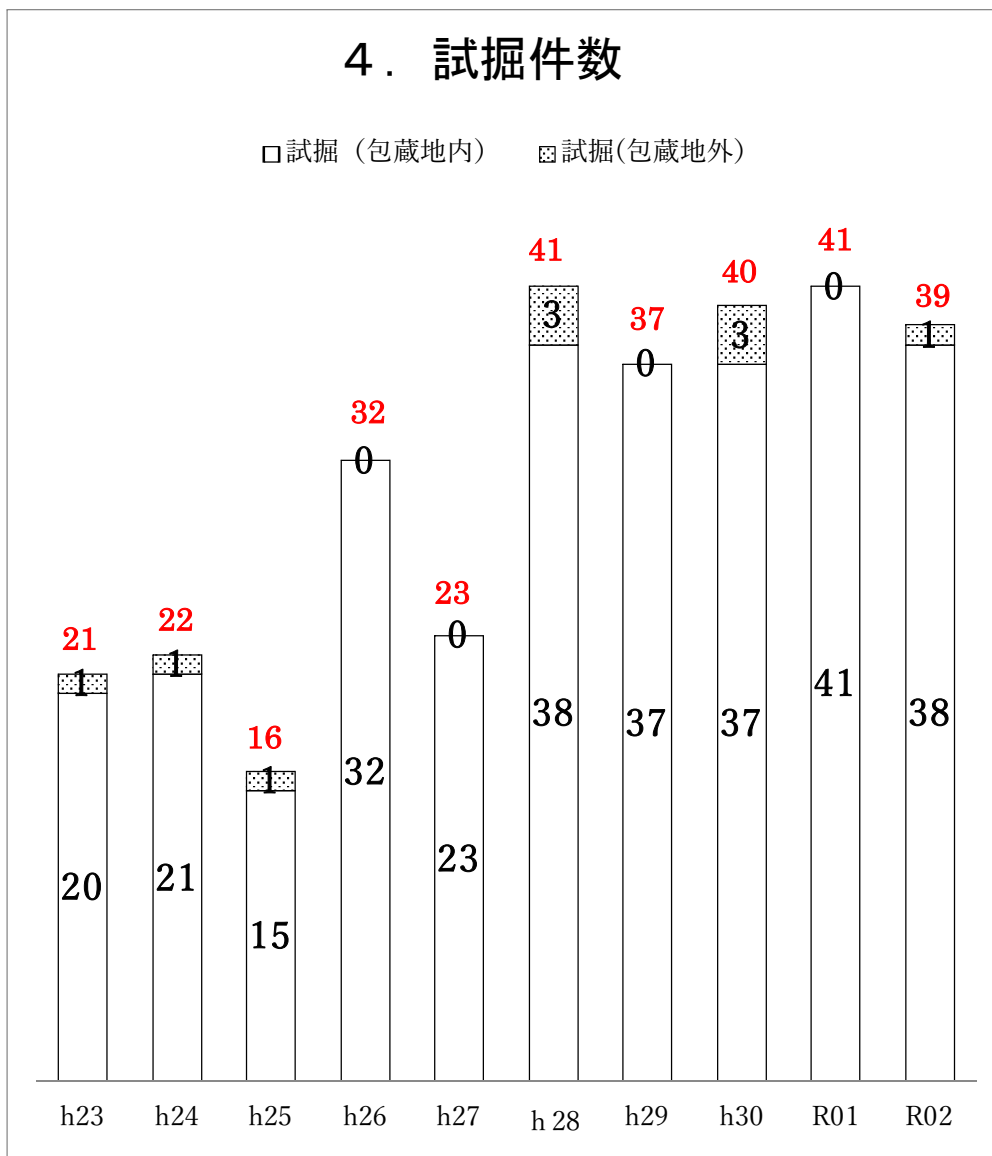


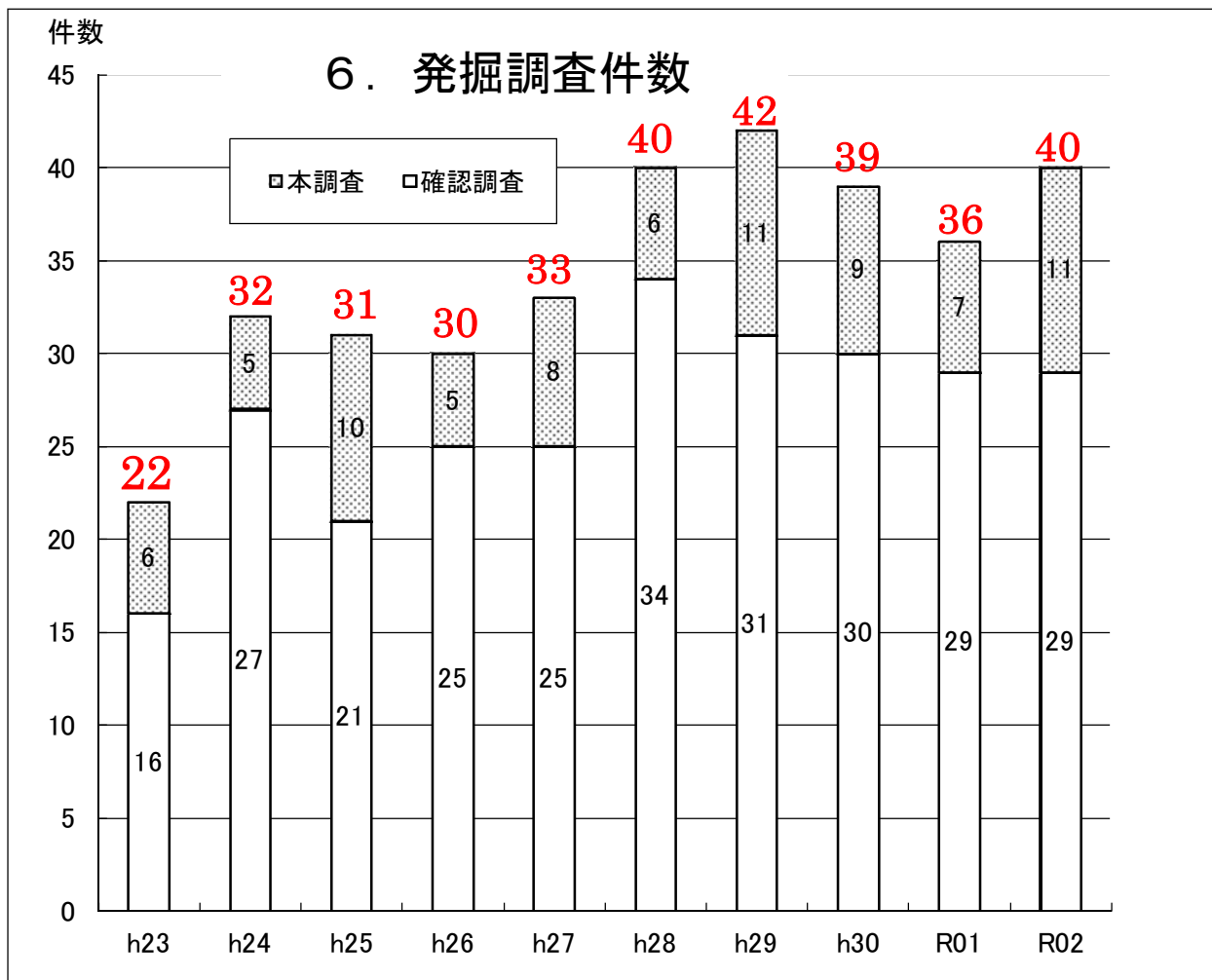
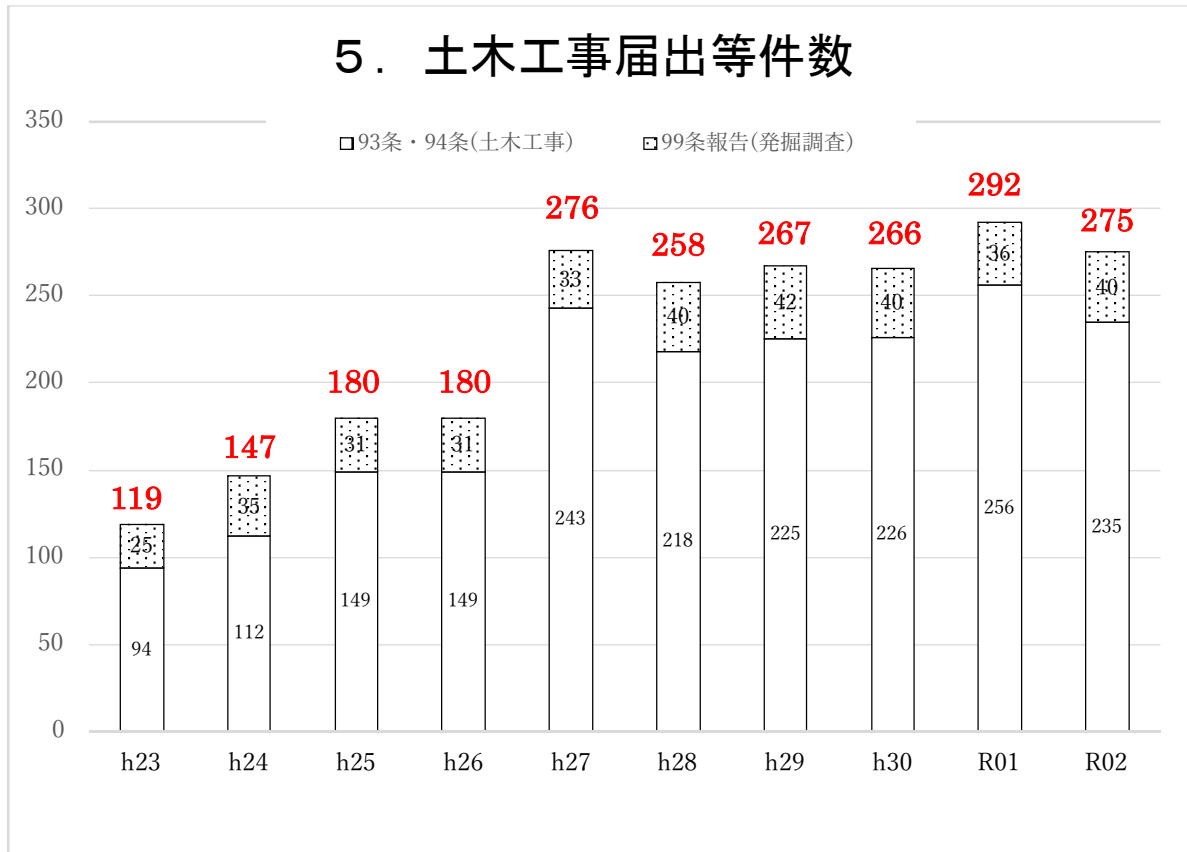
2. 文書照会件数



3. 窓口等の問合せ件数







令和3年度文化財保護・調査・普及事業の計画について

1. 文化財保護・調査

開発等事業者と調整協議し、必要な発掘調査の実施等、埋蔵文化財保護業務を実施する。また、文化財審議会委員や各分野の研究者の協力を得て、指定・未指定の文化財の調査を継続して行う。必要に応じて、郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館と連携する。

① 取掛西貝塚保存事業（詳細は p. 14 のとおり）

取掛西貝塚保存活用計画策定の準備を行う。また、総括報告書で残された課題について研究を継続し、遺跡の価値をさらに高める。

市民に取掛西貝塚を広く知っていただくため、ふなばし生涯学習チャンネルで動画を公開するほか、船橋市ホームページ内に取掛西貝塚の情報を集約したページを設ける。

② 開発等に伴う発掘調査予定

遺跡名	時代・主な検出遺構	備考
ユルギ松遺跡(7)	中世地整形区画他	委託
宝塚遺跡(1・2)	古墳時代竪穴住居跡他	委託
中野木向遺跡(5)	縄文時代・古代竪穴住居跡他	直営
東町遺跡(3)	中世台地整形区画他	未定
東中山台遺跡群(80)	中世台地整形区画他	未定
その他本調査3件予定	古墳時代、奈良・平安時代	直営、委託
その他 確認調査34件予定		直営(市内遺跡3件含む)

③ 報告書刊行予定

No.	遺跡名	時代・主な検出遺構	備考
1	令和3年度船橋市内遺跡発掘調査報告書		国庫補助事業
2	平成17年度市費単独事業遺跡発掘調査報告書	縄文～平安時代竪穴住居跡、中世台地整形区画他	直営
3	平成25・26年度市費単独事業遺跡発掘報告書	縄文～平安時代竪穴住居跡、中世台地整形区画他	直営
4	宮本台遺跡群(81)	縄文時代竪穴住居跡他	直営
5	宮本台遺跡群(52)	古墳時代竪穴住居跡・工房跡他	直営
6	上ホシ遺跡(14)	縄文時代竪穴住居跡・土坑他	委託

7	印内台遺跡群 (80)	古代竪穴住居跡・掘立柱建物跡他	直営
8	中野木台遺跡 (24)	縄文時代竪穴住居跡他	委託
9	東中山台遺跡群 (44)	中世台地整形区画他	委託
10	宮前遺跡(6)	縄文時代竪穴住居跡他	委託

④ 市費単独整理作業

遺跡名	時代・主な検出遺構	備考
海老ヶ作貝塚(2)	縄文時代中期竪穴住居跡他	整理・委託準備作業
小野田遺跡(2)	古墳時代後期竪穴住居跡	整理作業

⑤ 指定・未指定文化財調査予定

文化財名	調査内容	備考
市内の神楽の調査	市内5つの神楽について、記録を作成する。	
市内の祭礼の調査	市内で行われる祭礼の調査。	
市内の古民家調査	古民家の解体時に調査し、記録保存を行う。	

⑥ 下野牧二和野馬土手

年2回草刈を実施し、保護に必要な維持管理続けていく。近隣の二和小学校の3年生を対象に野馬土手の貴重性を伝えていく授業を実施する。

⑦ 神楽伝承者(団体)交流会

平成29年度から行ってきた神楽伝承者(団体)交流会について、昨年度は実施を見送ったが、今年度は実施予定。

⑧ 指定文化財補助事業

市内の指定・登録文化財の管理伝承費や緊急修繕等に対し、補助を行っていく。

⑨ 「(仮)玉川旅館建造物調査報告書」の刊行

令和2年度に解体が行われた玉川旅館について、解体前に行った調査の内容を報告書にまとめ、刊行する。

2. 普及事業

引き続き、文化財説明板の設置を行う等、普及活動を積極的に行う。

① 文化財・遺跡説明板の設置・改修予定

文化財・遺跡名	設置場所	設置数
文化財説明板の新設・建替え	検討中	2基予定

② 遺跡見学会開催予定

遺跡名	開催日
未定（開発等に伴う発掘調査）	開催可能時

③ -1 講師派遣・講座予定 埋蔵文化財

講演名（担当）	開催日	参加人数（予定）
まちづくり出前講座（海神歴史サークル）	5月28日	30人
まちづくり出前講座（丸山公民館）	5月26日 6月2日	30人
取掛西貝塚記念講演会 勤労市民センター	8月14日（土）	300人
まちづくり出前講座（宮本公民館）	9月または 10月	不明
縄文大学（飛ノ台史跡公園博物館）	10月27日（水）、 11月3・10日（水）	
考古学講座（飛ノ台史跡公園博物館）	1月15・22・29日 （土）	

③ -2 講師派遣・講座予定 歴史文化財

講演名（担当）	開催日	参加人数（予定）
未定		

④ 研修生・職場体験受け入れ予定

名称	学校・団体名	受入日	参加者数
未定			

⑤ その他

（仮）「ふなばしこども歴史・文化施設スタンプラリー」の開催

小学生を中心とした子どもを対象に、地域の歴史等に関心を持ってもらうことを目的として、歴史や文化財等に関する施設を巡るスタンプラリーを、夏休みに合わせて開催予定。

取掛西貝塚保存事業の報告について

1. 令和2年度事業報告

(1) 意見具申

船橋市取掛西貝塚調査検討委員会および国・県の指導・助言を受け、別添図面の範囲を史跡候補地とし、同意の得られた範囲について、文部科学大臣に国史跡指定の意見具申を行った(別添図面参照)。今回、意見具申していない範囲についても、今後、保護を要する範囲として、引き続き、指定について理解と協力が得られるよう、協議を継続する。

(2) 調査報告書の刊行等

- ①「取掛西貝塚総括報告書」の刊行(令和3年2月17日)
1～8次調査の総括報告書を刊行(A4版・682ページ・図版150枚・2分冊構成)
- ②「取掛西貝塚(5)Ⅱ」の刊行(令和3年1月29日)
取掛西貝塚5次調査報告書(遺物編)を刊行(A4版・303ページ・図版86枚)
- ③「取掛西貝塚(5)Ⅰ」の増刷
取掛西貝塚5次調査報告書(遺構編)を増刷(200部)

(3) 企画展等

- ①飛ノ台史跡公園博物館20周年記念巡回展「かわる生活様式 船橋の縄文時代早期」
会期：令和2年11月7日～12月6日(飛ノ台史跡公園博物館)
令和2年12月19日～令和3年1月31日(郷土資料館)
※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館のため、会期を12月25日までに短縮
内容：取掛西貝塚出土土器(井草式、東山式、大浦山式)を展示
- ②千葉県立中央博物館令和2年度企画展「ちばの縄文 貝塚からさぐる縄文人の暮らし」
会期：令和2年10月10日～12月13日
内容：取掛西貝塚出土土器(東山式)、ツノガイ類製品を展示用に貸出し

(4) 講演会「取掛西貝塚講演会～1万年前の縄文ワールド第4弾～」 (令和3年度に延期)

当初、令和3年3月13日(土)開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、令和3年度に延期。

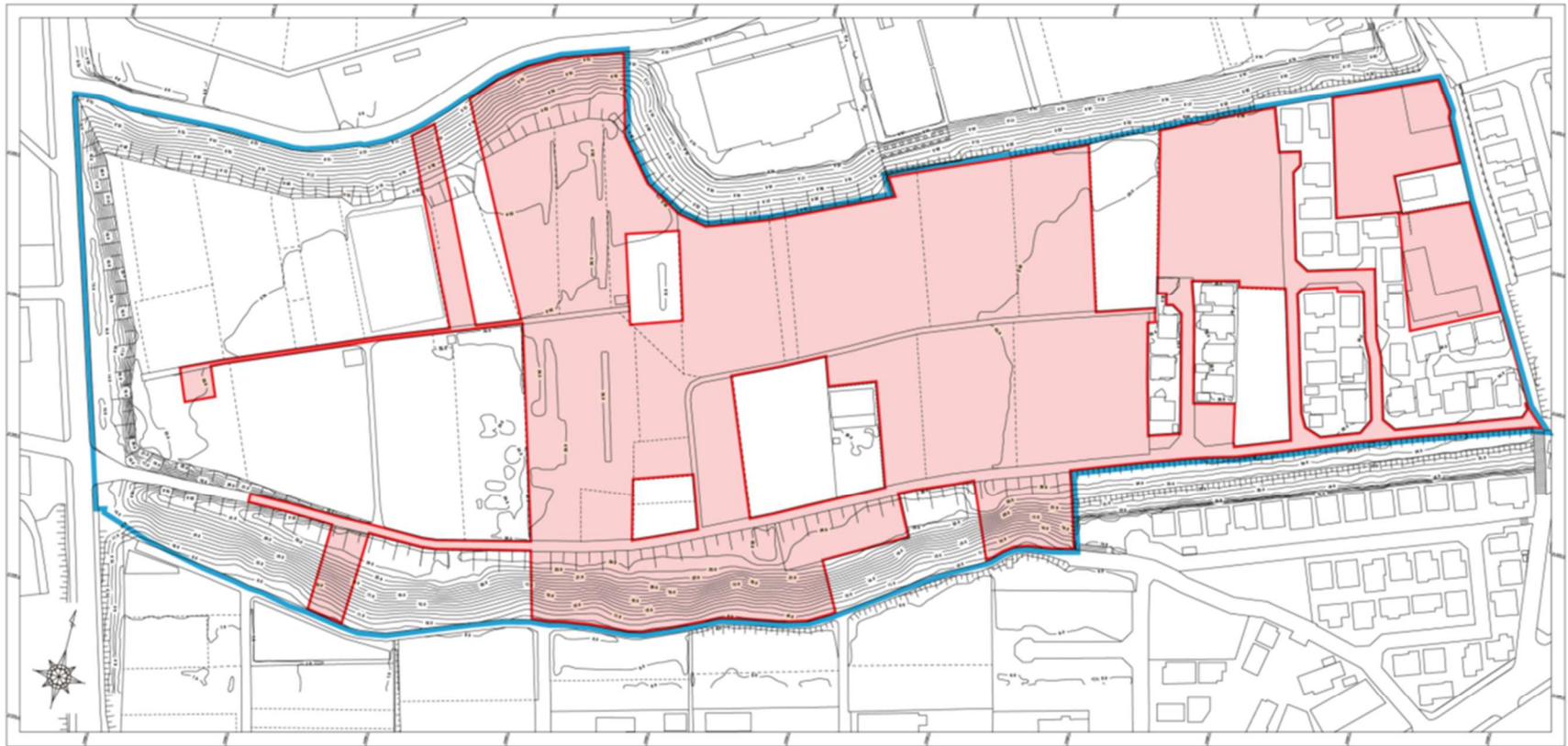
(5) 普及用パンフレットの作成・配布

- ・児童向けパンフレット「1万年前の世界をのぞいてみよう 取掛西貝塚」3月刊行
発行部数：1万5千部 市内小学6年生を中心に配布予定(令和3年度)

史跡候補地と意見具申の範囲

令和3年5月31日(月) 令和3年度第1回文化財審議会資料

 取掛西貝塚 国史跡指定意見具申の範囲 (39,032.42㎡)



同意取得 39,032.42㎡ / 史跡候補地 73,372.40㎡
(史跡候補地の53.2%)

令和3年度 第1回文化財審議会

報告(3) 取掛西貝塚保存事業の報告について

- ・リーフレット「取掛西貝塚ってどんな遺跡？」(第2版)2月末刊行
発行部数：2万部 市内小学6年生を中心に配布予定(令和3～4年度)

2. 令和3年度事業予定

(1) 保存活用計画の策定準備

取掛西貝塚保存活用計画策定の準備を行う。令和3年度中に(仮称)取掛西貝塚保存活用計画策定委員会を立ち上げ、令和4～5年度で計画を策定する予定である。

(2) 継続研究の実施

令和3年度からは継続研究を実施していく。今年度は船橋市取掛西貝塚調査検討委員会での助言を踏まえ、今後、どのように進めていくか検討するとともに、取掛西貝塚(8)調査地点出土土器の種実圧痕調査を実施する。

(3) 講演会「取掛西貝塚講演会～1万年前の縄文ワールド第4弾～」

講師：白崎主任主事(船橋市埋蔵文化財調査事務所)

佐々木由香氏(金沢大学 古代文明・文化資源学研究センター 特任准教授)
禰亘田佳男氏(大阪府立弥生博物館長)

内容：調査報告「取掛西貝塚3か年の調査成果について」(仮)

講演1「取掛西貝塚からみた縄文時代前半期の植物利用」(仮)

講演2「史跡の保存と活用 ～取掛西貝塚に期待すること～」(仮)

日程：令和3年8月14日(土)13:30～16:20(講師の内諾済み)

会場：船橋市勤労市民センター

(4) 動画の公開とホームページでの発信

取掛西貝塚を市民に身近に感じてもらうため、わかりやすい動画による情報発信を進めていく。動画を職員が作成し、ふなばし生涯学習チャンネルで順次、公開する。また、船橋市ホームページに取掛西貝塚のページを設け、公開している動画や刊行物PDFへのリンクなど、市民が取掛西貝塚に関する情報にアクセスしやすい環境を整える。

(5) 普及用パンフレットの配布

継続してパンフレットやリーフレットを市民に配布する(配布場所：市文化課、郷土資料館、飛ノ台史跡公園博物館のほか、出張所・公民館・図書館など市施設)。また、遺跡見学会や展示、講演会や出前講座などでも活用する。

国登録有形文化財「玉川旅館(本館・第一別館・第二別館)」の解体に伴う 記録保存について

国の登録有形文化財(建造物)であり、今年で創業100年を迎える老舗割烹旅館「玉川旅館」が令和2年(2020)4月で営業を取りやめ、6月には解体工事に入るという連絡がありました。同旅館は昭和の風情を色濃く残す船橋では数少ない木造の建造物であり、国の登録有形文化財となっていたことから、文化課と郷土資料館では、玉川旅館の解体前に記録保存を行い、建物の外観及び内部の動画撮影や建築の専門家による構造等の調査、建築写真家による写真撮影等の記録保存を行いました。

記録保存した内容と今後の事業(公開)は下記のとおりです。

記

登録有形文化財名：玉川旅館(本館・第一別館・第二別館)

場 所：船橋市湊町2丁目6番25号

登録年月日：平成20年4月18日

現状変更届：令和2年5月11日提出

現状変更完了届：令和2年12月21日提出

登録抹消予定

1. 記録保存概要

- ① 建築物の専門家による調査・図面作成
- ② 建造物内外の映像記録(動画・静止画)の撮影
 - ・ドローンでの上空からの撮影・各部屋の360度VR画像撮影・
 - ・建築写真家による館内外の撮影等
- ③ 館内の調度品・記録類・一部部材の寄贈受入

2. 公開内容

市ホームページにて動画・VR画像を公開

「玉川旅館物語」ダイジェスト版 令和2年11月13日公開

「玉川旅館物語」本編・資料編、360度VR画像(90ヶ所) 令和2年12月1日
公開

令和3年5月24日現在 動画・VR画像の公開ホームページ閲覧者数5,153件

3. 今後の事業(公開)予定

- ① 報告書の作成(令和3年度)
- ② 郷土資料館等での展示(令和3年度以降)

たま がわ りよ かん
玉川旅館 (ほん かん だい いち べっ かん だい に べっ かん)
(本館・第一別館・第二別館)

所在地 船橋市湊町2丁目6番25号

所有者 個人



本館



第一別館



第二別館

玉川旅館は、大正10年(1921)に料亭の営業を始めた。「玉川」という屋号は、料亭を始めた小川家当主の父、小川紋蔵が船橋大神宮奉納相撲で名乗っていた四股名から付けたものである。

本館は、昭和16年(1941)建築の2階建てだが、高床式の長い脚のため一見すると3階建てに見え、外観を楼閣風にまとめた料亭座敷である。各部屋には次の間が付いていて、かつては陸海軍の高級将校などが好んで使用したといわれている。

第一別館は、昭和3年(1928)建築の平屋建てである。第二別館と渡り廊下でつながっているこの建物は、5室ある客室それぞれの床の間や欄間などに、数奇屋風の意匠が見られる。

第二別館は、昭和8年(1933)建築の2階建てである。2階の座敷は、7部屋あるうち5部屋の間仕切りを取り払うと97畳敷の大宴会場になる。海岸の埋め立てが行われる以前、夏の涼を求めて開かれた大宴会は、目の前に海を控え、とても盛大なものであったという。また1階部分は、外観からは高床式の基礎のようにも見えるが、内部は意匠の凝った小部屋が迷路のように配されている。

玉川旅館は、風情のある純和風旅館の雰囲気を伝えてくれるとともに、海岸の埋め立てが行われる以前の風景を伝えてくれる建物である。

(案内)

J R 船橋駅から徒歩約13分または京成電鉄

京成船橋駅から徒歩約11分。

見学する際は事前の連絡が必要です。

(連絡先) 玉川旅館 TEL 047-431-3234

